

日本保健物理学会「教員等協議会・若手研・学友会」代表者会議（第16回）

日時：令和3年11月18日（木）9時-10時

参加者：（教員等協議会）飯本（理事）、安岡（理事）

（若手研）迫田（理事）、廣田（参与）、辻、中畷、渡邊

（学友会）仲宗根、小池、福田

概要：

○合同大会での企画

- ・辻主査によるシナリオにしたがって進行する予定。
- ・セッションの記録として、登壇者情報や、安全管理学会からの登壇もあったことなどを含めて「話題」等で残しておくが良い。
- ・登壇者に学生はエントリーしていないが、会場からの意見として考えを挙げてほしい。
- ・安全管理学会側の、管理を実務としている技術職の方にも参加してほしい。

○合同大会後の動き

- ・令和4年も合同大会開催の方向で調整が進んでいる。
- ・若手・学生の学会連携を進めるには、教員同士の連携も重要。

○アルバイト

- ・現在の学会謝礼規定では支払えないような記載もあった。
→ 前期理事会では柔軟に対応するという話が挙がっていたので、アルバイト制度の動きがあれば改正して対応することも可能。
- ・学振助成をとっていない学生にはメリットになるのではないか。

○若手研勉強会

- ・今は内部被ばくについて実施しているが、若手が得意としている分野を扱って発信することもできる。かつて、ラドン分野が専門の若手が多い時期は「ラドン資料集」を作成し、学会で販売したこともあった。今のメンバーの専門分野を考慮して今後の勉強会を考えてみてはどうか。

○次回日程

1月5日(水) 9:00-10:00

以上